



【公益財団法人アイヌ文化振興・研究推進機構とは…】

平成9年5月、アイヌ文化の振興等を行い、アイヌの人たちの民族としての誇りが尊重される社会の実現と、我が国の文化の多様な発展を図ることを目的とする「アイヌ文化の振興並びにアイヌの伝統等に関する知識の普及及び啓発に関する法律」が制定され、同年7月から施行されました。

当財団は、平成9年7月、北海道札幌市内に事務所を、同年9月には東京都内にアイヌ文化交流センターを開設し、この法律に基づき、アイヌ文化の振興、アイヌの伝統やアイヌ文化に関する知識の普及・啓発などの事業を実施しています。

公益財団法人アイヌ文化振興・研究推進機構

〒060-0001 北海道札幌市中央区北1条西7丁目 プレスト1・7(5階)



The Foundation for Research and Promotion of Ainu Culture (FRPAC)
Presto 1.7 (5F), Kita 1, Nishi 7, Chuo-ku, Sapporo 060-0001 Japan
TEL.(011)271-4171 FAX.(011)271-4181
ホームページ <http://www.frpac.or.jp/>
e-mail : ainu@frpac.or.jp

アイヌ文化交流センター

〒104-0028 東京都中央区八重洲2丁目4番13号 アーバンスクエア八重洲(3階)



Ainu Culture Center, Tokyo
Urban-Square-Yaesu (3F), 4-13, Yaesu2, Chuo-ku, Tokyo 104-0028 Japan
TEL.(03)3245-9831 FAX.(03)3510-2155
e-mail : acc-tokyo@frpac.or.jp

平成25年度 10月▶12月(Vol.3)

アイヌゴウジネ 講座

講師 木村 多栄子



Vol.3

design by taeco.K
文様デザイン

STVラジオで放送中

◆本放送 毎週日曜日 あさ 7:00~ 7:15
◇再放送 毎週土曜日 よる 23:00~23:15
(平成24年10月6日より放送時間が変わりました)

平成25年度 10月▶12月(Vol.3)

アインゴウシキョ

講座

講師 木村 多栄子

Vol.3



design by taeco.K

放送内容はインターネットでも配信しています。

STVホームページ <http://www.stv.ne.jp/radio/ainugo/index.html>

講師のプロフィール

木村多栄子

母系がアイヌの家庭に生まれる。三歳までは沙流郡平取町ペナコリに住み、両親と祖母のいる姉茶に移り住む。幼い頃は共働きの両親に代わって、祖母に育てられ、生活の中にはアイヌ文化が息づいていた。思春期の頃に「アイヌ」から離れ20代の初めに関西圏へ移り住み、改めて北海道を見つめ直すことになった。浦河で機動訓練織布科への参加をきっかけに本格的にアイヌに伝わる手仕事を始める。関西から東京都にあるアイヌ文化交流センターに通いアイヌ語や着物制作を学び、祖母、母などファミリー三世代にわたる展覧会を開催(名古屋、佐渡島、札幌など)する。また、大阪人権博物館、国立歴史民俗博物館において作品が常設展示、NHKのcool 北海道のタイトルバック、映画シネアップソロの監督を務めるなど多岐にわたって活動中。伝承者育成事業 第1期修了生。



協力者の紹介



ほり えつ こ
堀 悦子

浦河町姉茶に生まれる。姉が阿寒湖に嫁に行ったのがきっかけとなり、その後、二風谷で民芸店をする合間にムックリの練習をしたり、本を読んだり、行事に参加して興味を持ち始める。姉茶に戻り、祖母とともにアイヌ文化伝承の活動を始める。北海道ウタリ協会(1978年当時)に入会して、歌や踊り、手仕事、料理等多くの技術を体得。現在、アイヌ生活相談員として活動しながら、キロロアの講師を務めている。



とお やま さき
遠山 サキ

アイヌ文化全般にわたる知識と技能・技術を体得した伝承者であり、昭和35年、姉茶民芸品研究会設立以来、アイヌ古式舞踊の伝承・保存活動に従事するとともに、自らもアイヌ文化の振興と伝承・保存に尽力した。また、機動職業訓練織布科、浦河アイヌ語教室、財団法人アイヌ民族博物館の職員研修などでは、講師として後進の指導育成に取り組んできた。現在、大学や各団体、日本のみならず、海外からも呼ばれ自らの生い立ちやアイヌ文化など講演し、アイヌ文化の普及啓発に大きく貢献している。

■支援研究者

おお た みつる
太田 満

北海道赤平市生まれ。旭川アイヌ語教室等でアイヌ語教育に努める。現在、(公財)アイヌ文化振興・研究推進機構が実施している指導者育成事業、語り部育成事業(旭川・浦河)の講師として、アイヌ語の指導にあたっている。

■支援研究者

おお の てつ ひと
大野 徹人

香川県出身。高校時代にアイヌ語に関心を持ち、独学で勉強を始める。2004年に様似町に移住し、同町アイヌ生活相談員に就く。そのかたわら道内各地でアイヌ語の講師を務める。

【このテキストのアイヌ語と表記の仕方について】

現在のところアイヌ語には共通語というものはなく、それぞれの地域でそれぞれの方言が学ばれています。そのため、このテキストでは担当講師の方言(浦河の方言)をベースにしています。

アイヌ語ラジオ講座のスケジュール表

月	日	LESSON	テ - マ	ページ
10月	6日	27	～するそだ一助動詞(2)	4
	13日	28	～けど一逆説の言い方	6
	20日	29	「～するな」の言い方	8
	27日	30	「私を～する」「私に～する」の言い方	10
11月	3日	31	「～と～」の言い方	12
	10日	32	「人が～する」という時のアン an=	14
	17日	33	どのように？一疑問詞(4)	16
	24日	34	引用のアリ ari	18
12月	1日	35	いつ？一疑問文(5)	20
	8日	36	強調の副助詞	22
	15日	37	～しましょう一勧誘・呼びかけの表現	24
	22日	38	～で一手段をあらわす表現	26
	29日	39	動作・出来事をつなぐワ wa	28



ポスター写真の山について

かむいだけ
神威岳は、北海道広尾郡大樹町と浦河郡浦河町とにまたがっている山です。日高山脈南部にあり標高1,600mの威風堂々とした山容で、南にあるソエマツ岳、ピリカヌブリとともに南日高三山と呼ばれています。さらに日本三百名山にも選定されています。語源はアイヌ語で「神の山」を意味する「カムイ・ヌプリ」から由来しています。

poster design by taeco.K

例文

1. イテツケ プヤル マカ!
Itekke puyar maka!

窓を開けるな。

2. イテツケ ミナ ノ ヌ ヤン!
Itekke mina no nu yan!

笑わないで聞きなさい。

単語

アイヌ語		品詞	日本語訳
イテツケ	itekke	副詞	～するな
ヌ	nu	他動詞	～を聞く
ノ	no	接続助詞	～して
プヤル	puyar	名詞	窓
マカ	maka	他動詞	～を開く
ミナ	mina	自動詞	笑う
ヤン	yan	終助詞	～しなさい

今日の学習

1. 禁止の表現イテツケ itekkeの用法

レッスン18の例文に出てきた、禁止する時に使うイテツケ itekkeについてもうちよつと詳しく勉強しましょう。アイヌ語では、相手に「～するな」と言う時、文章の頭にイテツケ itekkeをつけます。日本語では「行くな」「笑うな」などと動詞の後ろに「な」をつけますが、アイヌ語では動詞の前につきます。ここは大きな違いです。英語ではdon'tを文章の頭につけますが、これに近いです。

オマン omanは「行く」なのでイテツケ オマン! Itekke oman!は「行くな」になります。もう一つ例を挙げる。イテツケ itekkeをチシ cis(泣く)の前につけることによって「泣くな」という意味になるわけです。

この禁止の言葉イテツケ itekkeは、地方によっては、イテキ iteki・イテッキ itekki・エテツケ etekke・エチキ ecikiなどと言い方が変わります。

2. 命令をつなぐノ noの用法

「～しないで○○しろ」という形で禁止した上で相手に命令する時は、ノ noを使って文章をつなぎます。

練習

以下の日本語の文章の意味になるように、アイヌ語を並び替えて言ってみましょう

1. このケーキを食べるな!

イテツケ itekke ～するな タン tan この エ e 食べる ケーキ CAKE (外来語)

() () () () !

2. 忘れないで犬にえさをやりなさい!

オイラ oyra 忘れる イベレ ipere ご飯(えさ)を食べさせる
イテツケ itekke ノ no ～して シタ sita

() () () () () !

MEMO

キーワードで見るアイヌ民族

モシル mosir

「大地」もしくは「国」という日本語になります。このテキストではモシルと書いてますが、「モシリ」と書かれることも多いです。

シル sirだけでも「大地」「島」「世界」「場所」というような意味になりますが、これは通常合成語や地名で使われる言葉です。モ moは、「小さい」「こじんまりとした」もしくは「静かな」という意味の接頭辞です。

例えばアイヌモシル aynu-mosirというと、「人間の世界」つまり、現世・この世ということになります。また、アイヌの暮らす国、つまり北海道などを指して使うこともあります。神の国はカムイモシル kamuy-mosirとなります。

なお特に北海道を指す言葉は、ヤウンモシル Yaunmosirという言い方があります。分解するとヤウン・モシル ya-un-mosir = 陸にある・国、ということになり、北海道アイヌが自分の住む島を指して言う言葉です。

本州は、シサムモシル Sisam-mosir (和人の島/国)、サモルモシル Samor-mosir (隣のところの島/国)と言います。北海道内に「茂尻」「母子里」というような地名が残っていますが、場合によっては「島」の意味にもなります。海に浮かぶ島だけでなく、川の中の小島も含まれます。

千島(クリル)列島にパラモシル(幌筵)島がありますが、これももとはパラモシル para-mosir(広い島)もしくはポロモシル poro-mosir(大きな島)が語源であると言われています。

例文

1. トアン クル エンチシテ。

Toan kur en=ciste.

あの人が私を泣かせた。

2. ヌマン エカシ アシル ケル エンコレ。

Numan ekasi asir ker en=kore.

昨日おじいさんが新しい靴を私にくれた。

単語

アイヌ語		品詞	日本語訳
アシル	asir	自動詞	新しい
エカシ	ekasi	名詞	おじいさん
エン	en=	人称接辞	私を、私に
クル	kur	名詞	人
ケル	ker	名詞	靴
コレ	kore	複他動詞	～を～にあげる
チシテ	ciste	他動詞	～を泣かせる
トアン	toan	連体詞	あの
ヌマン	numan	副詞	昨日

今日の学習

1. 目的格の人称接辞エン en=の用法

レッスン18などに出てきた人称接辞エン en=についてももう一度学習します。

「私が～する」と表現する時、人称接辞ク ku=を使いますが、「私を」「私に」などと「私」が動作の対象(目的語)になっている時には人称接辞エン en=を使います。

場合によっては「私を～する」という訳になり、場合によっては「私に～する」という訳になります。

アチャポ クキク。Acapo ku=kik.だと「おじさんを私が叩く」になりますが、アチャポ エンキク。Acapo en=kik.だと「おじさんが私を叩く」という意味になり、まったく逆の意味になります。

このエン en=は動詞と離すことはできないので、例文の1をエン トアン クル チシテ。En= toan kur ciste.というとアイヌ語の文章としては成り立ちません。

2. 人称接辞についての注意

日本語だと簡単に「チョコレートください」と言ったりしますが、アイヌ語だと「チョコレートを私にください」と必ず誰にあげるのかを必ず言わなければなりません。日本語のように省略できません。

3. 動詞の使役形について

チシ cis(泣く)にテ -teがついてチシテ cisteになると「泣かせる」という意味の使役の形になります。その他、チャシ cas(走る)の使役形はチャシテ casteになり、オマンテ omante(行かせる、送る)・エクテ ekte(来させる)など、子音で終わる動詞はテ -teがつくことが多いですが、イサムカ isamka(なくす)・ウフイカ uhuyka(燃えさせる、燃やす)・ランケ ranke(落ちさせる、落とす)など、カ -kaやケ -keが接尾する場合も多く、例外があることに注意してください。

また、その動詞が母音(ainueo)で終る場合はレ -reがつきます。例えばリムセレ rimsere(踊らせる)・イペレ ipere(食事させる、ご飯を食べさせる)などさまざまにあります。こちらも例外があるので一つ一つ覚える必要があります。

練習

以下の日本語の文章の意味になるように、アイヌ語を並び替えて言ってみましょう

1. 私を笑わせないで!

エン en= イテツケ itekke ミナレ minare

() () !

2. おばあさんは古い時計を私に見せてくれた。

フシコ husko 古い エン en= 私に 時計 TOKEI (外来語)

フチ huci おばあさん ヌカレ nukare 見せる

() () () () 。

MEMO

キーワードで見るアイヌ民族

コタン kotan

村もしくは集落という日本語になります。1軒しか家がなくてもコタン kotanと言うこともあります。

ただ、場合によっては、村というより、人間が住む大きな領域についても使うことがあります。

前回書きましたように北海道のことをヤウンモシル Yaunmosirと呼びますが、ヤウンコタン Yaunkotanと呼ぶこともあります。この北海道が一つのコタン kotanというわけです。この場合は「国」という訳になるのでしょうか。本州をシサムコタン Sisam-kotanと呼ぶこともあります。

旭川にカムイコタン Kamuy-kotan(神居古潭)という地名がありますが、これは、石狩川の激流の流れる一角の地名です。ここは川の流れが複雑で舟で通るのが難しい難関で、神様が住んでいる場所なので人間は通れないということなのです。同様の地名が北海道内の何カ所かにあります。カムイコタン kamuykotanを「神々の国」つまり「あの世」の意味で使うこともあります。

例文

1. チタタフ ネコン アンカル?

Citatap nekon an=kar?

鮭のたたきはどのように作るの?

2. エレヘ ネコン アイエ?

E=rehe nekon an=ye?

あなたの名前はどう言うの?

単語

アイヌ語		品詞	日本語訳
アイ	an=	人称接辞	人が
アン	an=	人称接辞	人が
イエ	ye	他動詞	~を言う
エ	e=	人称接辞	あなた
カル	kar	他動詞	作る
チタタフ	citatap	名詞	鮭のたたき
ネコン	nekon	副詞(疑問詞)	どのように
レヘ	rehe	名詞	名前(所属形)

今日の学習

1. 方法やあり方をたずねるネコン nekon

レッスン20に登場した、ネコン nekonをもうちょっと詳しく勉強します。例文のように方法・手段・状況などを尋ねる時に使う便利な言葉です。日本語訳では「どう」「どのように」「どのようにして」などとなります。

地方によっては、ネコナ nekona、マク mak、マカナク makanakなどとも言います。

2. 例文2のアイエ an=yeについて

レッスン23でも触れましたが、ン nのあとに、サ行音sまたはヤ行音yがある場合、ン nがイに発音されることがあります。このテキストではローマ字はan=のままにしています。

イエ yeは、ヤ行音ではじまるのでアンイエがアイエになります。

3. チタタフ citatapについて

新鮮な鮭の頭を包丁で叩いてミンチ状にして食べる料理です。ただし、硬いあごの骨の部分などは除きます。その他、えらやひれなども一緒に叩きます。チタタフ citatapとは、分解すると、チ・タタ・フ ci-tata-p、人が叩いた・もの、となります。

地方によっては、多少作り方が違うようです。軟骨の部分(氷頭)しか使わなかったり、胃袋などの内臓を入

れる地方もあります。

たくさん叩かないと軟骨が口の中に引っかかって食べにくいので時間をかけてしっかり叩く必要があります。柔らかいミンチ状になってきたら、白子と刻んだネギもしくはアサツキも入れて一緒に叩きます。そして塩を入れて味付けします。

浦河では、焼いたコンブを入れるのが特徴です。コンブを入れると生臭さが薄れて食べやすくなるようです。

練習

以下の日本語の文章の意味になるように、アイヌ語を並び替えて言ってみましょう

1. 帯広までどうやってあなたは行くの?

パクノ pakno ネコン nekon どう エ e= あなた オペルペル Operper 帯広
オマン oman

() () () () ?

2. この窓はどうやって開けるの?

アン an= 人が プヤル puyar 窓 マカ maka 開ける タン tan この

() () () () ?

MEMO

キーワードで見るアイヌ民族

ペット pet

「川」を意味する言葉です。北海道の各地に「〇〇ベツ pet」という地名があります。ベツ petがなまって「ベツ(別)」という音で残っている場合が多いです。例えばヌプルベツ Nupurpet(登別)・モベツ Mopet(門別・紋別)・シベツ Sipet(標津・士別)・メマンベツ Memampet(女満別)・ユベツ Yupet(湧別)・イベツ Ipet(江別)などなど、たくさんあります。川の名前がそのまま村の名前になっていることも多いです。

浦河町内にもポロベツ Poropet(幌別)・ムコベツ Mukopet(向別)ニオベツ Niopet(仁王別)・イカベツ Ikapet(イカベツ。漢字なし)・ライベツ Raypet(ライベツ。漢字なし)などの地名があります。

アイヌ民族の集落は川沿いにあったとも言われます。実際問題、北海道全域にアイヌが暮らしても、集落を形成して暮らしていたのは、鮭がのぼってくるころまでで、鮭の来ない上流の地域にはあまり住んでなかったと言われています。アイヌ民族の生活は川と一体になった生活だったと言えるかもしれません。

人間が生きていく上で水はとても大切です。川は食料庫でもあり、水道でもありました。

ベツ petほどの大きさのない川、つまり小川もしくは沢は、ナイ nayと言います。こちらも地名で各地に残っています。

例文

1.「ハイヤ! ソンノ クシンキ!」 アリ アチャボ ハウキ。

“Hayya! Sonno ku=sinki!” ari acapo hawki.

「ああ!俺はとっても疲れた!」とおじさんは言った。

2.タパンペ アイヌ オッタ 「タシロ」 アリ アイエ。

Tapanpe Aynu otta “tasiro” ari an=ye.

これはアイヌにおいて「タシロ」と言う。

単語

アイヌ語		品詞	日本語訳
アイ	an=	人称接辞	人が
アイヌ	Aynu	固有名詞	アイヌ民族
アチャボ	acapo	名詞	おじさん
アリ	ari	副助詞	～と(引用)
イエ	ye	他動詞	～を言う
オッタ	otta	位置名詞+後置詞	～で
ク	ku=	人称接辞	俺が
シンキ	sinki	自動詞	疲れる
ソンノ	sonno	副詞	とても
タシロ	tasiro	名詞	山刀
タパンペ	tapanpe	代名詞	これ
ハイヤ	hayya	間投詞	ああ
ハウキ	hawki	自動詞	言う、話す

今日の学習

1.引用のアリ ari

今回勉強するのは「～と思う」「～と言う」「～と呼ぶ」など、言葉を引用する時の言葉です。ハウキ hawki(言う)、ヤイヌ yaynu(思う)などと組み合わせて使います。

なお、レッスン24に手段をあらわすアリ ariが出てきましたが、これは同音異義語です。

2.「アイヌにおいて」という表現

例文2にアイヌ オッタ Aynu otta(アイヌにおいて)という表現が出てきます。これは和人の言葉、日本語など異言語・異民族との対比で、「アイヌ語では〇〇と言う」と表現する時、よく使う言い方で、アイヌ語らしい言い方です。日本語と同じような、アイヌイタク アリ Aynuitak ari(アイヌ語で)という言い方もありますが、こちらよりよく使われるようです。

なお、アイヌ aynuは、「人間」という意味が原義ですが、民族としての「アイヌ」をも意味します。このテキスト

ではその場合、ローマ字でほかの固有名詞同様、文頭でなくても最初の文字を大文字にしてAynuと表記しています。

3.ハウキ hawkiについて

「言う」「話す」という意味の自動詞ですが、日高東部・道東(十勝・釧路)でよく使われます。日高西部・胆振では、ハウエアン hawean・ハウエオカイ haweokayという言い方をよく使いますが、この地方では使わなかったようです。

なお、イエ yeも同じような訳語になる動詞ですが、こちらは他動詞です。「～を言う」「～を話す」という訳語が厳密な訳になり、ハウキ hawkiとは用法が違います。

練習

以下の日本語の文章の意味になるように、アイヌ語を並び替えて言ってみましょう

1.「明日函館に私は行く」と祖母が言った。

アリ ari ～と ウシケシ Uskes 函館 ハウキ hawki 言う オマン oman 行く
エン en ～に ク ku= 私 フチ huci 祖母 ニサッタ nisatta 明日

「() () () () () () () ()」

2.昔「モデルに私はなりたい!」と私は思っていた。

ルスイ rusuy ～したい カネ kane ～しつづ ク ku= モデル MODEL(外来語)
ク ku= 私 テエタ teeta アン an いる 昔 ヤイヌ yaynu 思う
ネ ne なる ク ku= 私 アリ ari ～と

() 「() () () () () () () ()」

キーワードで見るアイヌ民族

イペ ipe

「食べもの」もしくは「食事」という意味の名詞であり、「食事する」という意味の自動詞でもあります。

人間にとって「食事」は命を維持する上で必要不可欠なことです。

昔、毎日顔を合せる村人同士で、「こんにちは」などと挨拶するようなことはなかったと言います。ただ、顔を合せれば、エイペ ハ? E=ipe ha?(ご飯食べたか?)とか、ピルカノ エモコル ハ? Pirkano e=mokor ha?(よく眠れたか?)などと聞いたりして、それが挨拶だったようです。

現在も北海道の田舎では「まま(=ご飯)食ったか?」と聞いたりするのが挨拶代わりだったりしますし、中国や韓国でも、ニーハオやアンニョンハセヨなどは堅苦しい挨拶で、もとは「ご飯食べたか?」というような会話が挨拶だったそうで共通性を感じます。東南アジアの多くの国もそれに近いようです。

レッスン1で習ったイカタイ ikatayもとは再会した時の挨拶で、毎日交わすような挨拶ではなかったようです。

最近各地に普及してよく聞かれるようになったイランカラプテ irankarapteという挨拶は、浦河で使われていなかったようですが、もとは再会した時に男性同士が交わす丁寧な挨拶だったそうです。

アイヌ語の「食べる」は、アイヌ語で「食べる」という意味の名詞であり、「食事する」という意味の自動詞でもあります。人間にとって「食事」は命を維持する上で必要不可欠なことです。昔、毎日顔を合せる村人同士で、「こんにちは」などと挨拶するようなことはなかったと言います。ただ、顔を合せれば、エイペ ハ? E=ipe ha?(ご飯食べたか?)とか、ピルカノ エモコル ハ? Pirkano e=mokor ha?(よく眠れたか?)などと聞いたりして、それが挨拶だったようです。現在も北海道の田舎では「まま(=ご飯)食ったか?」と聞いたりするのが挨拶代わりだったりしますし、中国や韓国でも、ニーハオやアンニョンハセヨなどは堅苦しい挨拶で、もとは「ご飯食べたか?」というような会話が挨拶だったそうで共通性を感じます。東南アジアの多くの国もそれに近いようです。レッスン1で習ったイカタイ ikatayもとは再会した時の挨拶で、毎日交わすような挨拶ではなかったようです。最近各地に普及してよく聞かれるようになったイランカラプテ irankarapteという挨拶は、浦河で使われていなかったようですが、もとは再会した時に男性同士が交わす丁寧な挨拶だったそうです。

例文



1. ニサッタ シコツ エン パイエアン ノー!
Nisatta Sikot en paye=an no!

明日千歳に行きましょう!

2. ケラアン チェブ アンホク ノー!
Keraan cep an=hok no!

おいしい魚を買きましょう!

単語



アイヌ語		品詞	日本語訳
アン	an=	人称接辞	私たち(包括形)
アン	=an	人称接辞	私たち(包括形)
エン	en	後置詞	～に
ケラアン	keraan	自動詞	おいしい
シコツ	Sikot	固有名詞	千歳
チェブ	cep	名詞	魚
ニサッタ	nisatta	副詞	明日
ノー	no	終助詞	～しましょう
パイェ	paye	自動詞	行く(複数)
ホク	hok	他動詞	～を買う

今日の学習



1. ノー noの用法

これまでのレッスンに何度か出てきた終助詞ノー noについてより詳しく勉強します。このノー noは、文章の最後について、一緒にしましょうと呼びかける言葉です。動詞が自動詞ならば動詞の後ろに、1人称複数(包括形)の人称接辞アン =anがつき、他動詞ならばアン an=が前につきます。

このノー noは、浦河や類似での言い方で、ほかの地方では、ロ ro・ロク rokなどとなります。

レッスン1で習った別れの挨拶、スイ ウヌカラン ノー! Suy unukar=an no!(またお会いしましょう!)は、例えば沙流方言などではスイ ウヌカラン ロー! Suy unukar=an ro!となります。

アイヌ文化財団主催のアイヌ語弁論大会「イタカン ロー itak=an ro」は、浦河方言の言い方に直すとイタカン ノー itak=an noとなりますね。

2. シコツ Sikot(千歳)について

空港のある大きな街です。シ si=大きな、コツ kot=くぼみ、ということになります。その由来となったくぼ地があるらしいですがそれがどこなのかよく分かっていません。「支笏湖」のシコツもこちらと関係あるようです。

このシコツ Sikotが「死骨」という言葉に聞こえて縁起が悪いということで、江戸時代に改名されましたが、昔、千歳には鶴が住んでいたの縁起をかついで「千歳」という名前にしたとのこと。

練習



以下の日本語の文章の意味になるように、アイヌ語を並び替えて言ってみましょう

1. 明日まで一緒に踊りましょう!

リムセ rimse 踊る ウドラ utura 一緒に アン =an 私たち
パクノ pakno ～まで ノー no ～しましょう ニサッタ nisatta

() () () () () !

2. 一緒に古いレコードを聞きましょう!

アン an= 私たち ウドラ utura 一緒に ヌ nu 聞く
レコード RECORD(外来語) ノー no しましょう フシコ husko 古い

() () () () () !

MEMO

キーワードで見るアイヌ民族

キナ kina

「草」を意味する言葉ですが、特に人間が食料にしたり、何かの材料にするなど利用する植物について使う言葉です。雑草などはムン munといいます。ムン munという言葉は「ゴミ」の意味もあります。

キナ kinaという言葉は、草の名前によく使われます。例えばハイキナ haykinaというのは、イラクサのことです。ハイ hayというのは、植物からとった繊維のことです。ハイ hayを作る草だからこういう名前になっています。

またシキナ sikinaはガマのことです。シ siは、「本当の」という意味です。ガマはござなどを編むのに使う大事な草です。

むかわ町穂別豊田はかつて「杵臼(キネウス)」と呼ばれてきましたが、もとはアイヌ語のキナウシ Kinausiで、分解するとキナ・ウシイ kina-us-i=草・生えている・ところ、となります。函館市(旧南茅部町)にも木直(キナオシ)という地名があり、これもキナウシ Kinausiが語源です。この場合のキナ kinaはシキナ sikina、つまりガマを指しているようです。

実は浦河町内にも「杵臼」という地名がありますが、こちらはキナウシ Kinausiではなく、ケネウシ Keneusiが語源とのこと。ケネ keneとは、ハンノキのことです。

なお、ござのことをキナ kinaと呼ぶ地域もあります。現在も「キナ編みをする」などと日本語と混ぜて使うこともあります。

1:ニサッタ rimse=an no! 2:リムセ utura husko RECORD an=nu no!

アイヌ語ラジオ講座収録テープ及びミニディスク(MD)の貸出しについて

1.利用時間

(公財)アイヌ文化振興・研究推進機構:午前9時～午後5時(月～金)
アイヌ文化交流センター:午前10時～午後6時

2.休業日

(公財)アイヌ文化振興・研究推進機構:土・日曜日、祝日、年末・年始(12月29日～1月3日)
アイヌ文化交流センター:月・日曜日、祝日の翌日、年末・年始(12月29日～1月3日)

3.申込手続から受取

裏面の申込用紙を当財団またはアイヌ文化交流センター事務局に提出いただき、手続きが完了しましたら、収録テープ等をお送りします。

また、送料は利用者負担としておりますので、送料分の切手を同封いただくか、または料金着払いにてお送りします。なお、切手を同封される場合には料金を下記までお問い合わせください。

4.期 間

申込みの日から14日以内に返却してください。

5.お問合せ先

(公財)アイヌ文化振興・研究推進機構

〒060-0001
北海道札幌市中央区北1条西7丁目
プレスト1・7(5階)
TEL.(011)271-4171 FAX.(011)271-4181
e-mail: ainu@frpac.or.jp

アイヌ文化交流センター

〒104-0028
東京都中央区八重洲2丁目4番13号
アーバンスクエア八重洲(3階)
TEL.(03)3245-9831 FAX.(03)3510-2155
e-mail: acc-tokyo@frpac.or.jp

アイヌ語ラジオ講座収録テープ・ミニディスク(MD)の貸出申込用紙

*申込番号					申込日	平成	年	月	日
*返却期日	平成	年	月	日	*返却日	平成	年	月	日
住所	〒				氏名				
年齢	才	性別	男・女	職業					
連絡先	電話:		FAX:						
	電子メール:								
希望教室	平成10年度	札幌	千歳	平取	旭川	種類	・カセットテープ ・ミニディスク(MD) ○で囲んでください。		
	平成11年度	白老	釧路	登別	静内				
	平成12年度	白糠	浦河	鶴川	帯広				
	平成13年度	白老①	白老②	登別①	登別②				
	平成14年度	白糠①	白糠②	鶴川①	鶴川②				
	平成15年度	平取①	平取②	平取③	平取④				
	平成16年度	旭川①	旭川②	旭川③	旭川④				
	平成17年度	静内①	静内②	静内③	静内④				
	平成18年度	様似①	様似②	様似③	様似④				
	平成19年度	平取①	平取②	平取③	平取④				
	平成20年度	旭川①	旭川②	旭川③	旭川④				
	平成21年度	静内①	静内②	静内③	静内④				
	平成22年度	白老①	白老②	白老③	白老④				
平成23年度	旭川①	旭川②	旭川③	旭川④					
平成24年度	鶴川①	鶴川②	鶴川③	鶴川④					
平成25年度	浦河①	浦河②							
特記事項	希望教室を○で囲んでください。								

注1 *印の箇所は記入しないでください。 注2 団体による申込みの場合には、代表者の氏名、住所等を記入してください。

リスナーのみなさまへ

「アイヌ語ラジオ講座」をお聴きいただきありがとうございます。

この講座は、初心者向けのアイヌ語やアイヌ文化講座として放送しています。この講座の必要性やあり方などを検討するにあたり、みなさまのご意見、ご感想などをお聞きするものです。下記の質問について、該当の番号を○で囲み、その他のご意見などをご記入の上、お送りください。

のりしろ

※キリトリ線を切り取って、封筒にしてご郵送ください。
※封筒を作る際はのりしろをセロハンテープ等でしっかりと貼り合わせてください。

アイヌ語ラジオ講座アンケート (年齢 才 男・女)

I この講座についてお尋ねします。

問1 この講座をなにで知りましたか。
①ラジオ ②新聞 ③ホームページ ④ポスター・チラシ ⑤アイヌ語教室 ⑥その他()

問2 この講座を何回くらい聴いていますか。
①月に1回 ②月に2～3回 ③毎週 ④その他()

問3 この講座をいつ・どのような方法で聴いていますか。
①日曜日の本放送 ②土曜日の再放送 ③放送を録音して ④ホームページ ⑤貸出しテープ・MD

問4 この講座の放送時間(15分間)について、どう思われますか。
①もっと短く(分位) ②このままで良い ③もっと長く(分位)

問5 この講座の内容について、どう思われますか。
ア)「アイヌ語の例文紹介」について
①わかり易い ②普通 ③わかりにくい()
イ)「アイヌ語の解説」について
①わかり易い ②普通 ③わかりにくい()
ウ)「アイヌ文化の紹介」について
①わかり易い ②普通 ③わかりにくい()

問6 テキストの内容について、どう思われますか。
①もっと易しく ②このままで良い ③もっと詳しく()

II これからの講座のあり方についてお尋ねします。

問7 この講座をラジオで放送することについて、どう思われますか。
①続けてほしい ②どちらとも言えない ③やめても良い

問8 現在の内容のほか、どのような話を聞きたいですか。
①アイヌ語を学びきっかけなどの体験談 ②アイヌ文化に関わる体験談 ③地域のアイヌ語・文化に関わる活動の紹介
④その他()

問9 「アイヌ文化の紹介」で取りあげてほしいテーマはありますか。
①ある a地名 b歴史 c歌・踊り d口承文芸 e儀礼 f工芸 gその他() ②ない

III その他のご意見があればお聞かせください。

のりしろ

(平成25年10月発行分)

※キリトリ線を切り取って、封筒にしてお送りください。
※封筒を作る際はのりしろをセロハンテープ等でしっかりと貼り合わせ
てください。

(キリトリ)

(キリトリ)



料金受取人払郵便

札幌支店
承認

302

差出有効期限
平成26年3月
31日まで
●切手不要

0608788

札幌市中央区北二条西七丁目プレスト1・7 5階

公益財団法人アイヌ文化振興・研究推進機構

事業課
行



(キリトリ)

キリトリ線

(キリトリ)

はじめに

アイヌ語はアイヌの人たちの独自の言葉で、身近に触れているものとして地名があります。アイヌ語の地名は地形の特徴や土地の産物など身近な生活を表わしたもので、北海道をはじめ、サハリンや千島列島、それに東北地方にも残されています。他にも「エトピリカ」や「ラッコ」、「トナカイ」などアイヌ語と意識されずに使われている言葉があります。

また、アイヌの人たちはユカラをはじめとする多くの優れた口承文芸を伝えてきました。語り継がれてきた物語の中には、自然の中で生きていく知恵や自然との折り合いの付け方などが盛り込まれていることも多く、話を聞くことで、さまざまなことを学べるようになっていきます。

現在では、アイヌ語が日常会話の言葉として使われることはほとんどありませんが、祖先から伝えられた言葉を多くの人たちが話せるようになるよう、いろいろな取組が行われており、この「アイヌ語ラジオ講座」は、初心者向けのやさしいアイヌ語講座を放送し、多くの人たちにアイヌ語に触れ、学習する機会を提供するため平成10年から開設しているものです。

平成25年度は4月からの1年間、浦河町出身の木村多栄子さんによる、アイヌ語講座をお送りしております。

その他、財団ではアイヌ語の挨拶「イランカラブテ(こんにちは)」を北海道のおもてなしの言葉と位置付け、企業等と連携・協働しながら継続的・連携的なキャンペーンを行い、多くの人々にアイヌ文化の歴史や文化に触れていただく取組を行っています。

平成25年10月

「アイヌ語ラジオ講座」テキスト Vol.3 目次

テキストは3か月ごとに発行しています。

○ 講師等の紹介	2
○ 講座のスケジュール	3
○ テキスト LESSON 27～LESSON 39	4～29
○ 収録テープ等の貸出しについて	30
○ アンケート	31

会員募集のお知らせ

『賛助会員』を募集しています。

国及び北海道からの財政的な支援を受けて、各種事業を実施していますが、多様な事業の展開を目指し、事業を充実させていくためには自主運営基盤の確立が重要です。このため、全国の個人、団体や企業の方々から、幅広くご理解、ご支援をいただくことが大切であると考え、財団の設立目的にご賛同下さる方々を賛助会員として募集しています。

年会費

- 法人・団体／一口 2万円
 - 個人／一口 5千円
- ※各一口以上です。

会員特典

- 財団発行の刊行物等の無料配布
 - 財団主催の展示会等の行事の案内や情報の提供などがあります。
- 入会には、申込書が必要ですので、希望される方は、財団本部(札幌)又はアイヌ文化交流センター(東京)にお問い合わせ下さい。

会費の用途

- 講演会の開催、アイヌ文化等に関する書籍等のライブラリーの整備などの自主事業の充実のために充てられます。

平成25年度「アイヌ語ラジオ講座」テキスト Vol.3

発行年月 平成25年10月
編集・発行 公益財団法人アイヌ文化振興・研究推進機構